

第36回秋季シンポジウム（2023年） 特定セッションテーマおよびオーガナイザ決定

行事企画委員会

このたび、第36回秋季シンポジウム 特定セッションのテーマおよびセッションオーガナイザを募集し、下記の25テーマを採択いたしました。
特定セッションの詳細な紹介は、セラミックス誌4月号に掲載を予定しております。

会期：2023年9月6日（水）～8日（金） 会場：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス URL：<https://fall36.ceramic.or.jp/>

セッション名	代表者 氏名 (所属)
※1 01 セラミックス研究のインフォマティクス技術応用	申ウソク (産業技術総合研究所)
02 ハイブリッド材料と創発物性	高見剛 (京都大学)
※2 03 セラミックス系バイオ材料の基礎科学と新展開 - 医歯工学における次世代バイオ関連材料の機能デザイン -	李誠鎬 (産業技術総合研究所)
04 ランダム系材料の科学 - 構造と相関する機能・物性 -	高橋儀宏 (東北大学)
05 フォトセラミックス ～光と色に関わるセラミックスの合成・機能・応用～	伊田進太郎 (熊本大学)
06 エネルギー変換・貯蔵・輸送セラミックス材料の基礎と応用	小林剛 (電力中央研究所)
07 セラミックスセンサ・トランスデューサー	板垣吉晃 (愛媛大学)
08 元素・構造多様性に基づく無機化合物の物質科学	三浦章 (北海道大学)
09 ナノクリスタルが拓く新しいセラミックス技術	佐藤和好 (群馬大学)
10 マテリアルデザインとプロセッシングデザイン	小島隆 (千葉大学)
11 セラミックス粉体プロセスの進化:DX社会との調和に向けて	飯島志行 (横浜国立大学)
12 超秩序構造科学が創造する物性科学	小原真司 (物質・材料研究機構)
13 水溶液プロセスを基盤とする先進的セラミックス合成反応場	坂牛健 (物質・材料研究機構)
14 誘電材料の最前線II ～持続可能な社会に向けた高機能材料の創出と応用～	金田和巳 (太陽誘電㈱)
※3 15 セラミックス分野におけるカーボンニュートラル	忠永清治 (北海道大学)
16 酸素酸塩材料科学と技術の分野横断的新展開	大倉利典 (工学院大学)
17 先進的な構造科学と分析技術	籠宮功 (名古屋工業大学)
18 エンジニアリングセラミックスの先端科学 - 構造・界面制御と解析技術の新展開 -	宮崎広行 (産業技術総合研究所)
19 グリーン・プロセッシング～SDGs実現に向けた機能性セラミックスのイノベーション～	川口昂彦 (静岡大学)
※4 20 高密度化の科学と技術-焼結技術の新たな展開 -	南口真 (長岡技術科学大学)
※5 21 元素ブロック材料:現状と今後の展開	菅原義之 (早稲田大学)
22 次世代環境関連セラミックス材料の最前線	藤村卓也 (島根大学)
23 セラミックスのトランススケール解析とプロセスインフォマティクスに資する先端計測・可視化技術	多々見純一 (横浜国立大学)
24 クリスタルサイエンス - 結晶育成技術の新展開と材料研究 -	綿打敏司 (山梨大学)
※6 25 熱エネルギーの利用と制御における材料革新IV～熱エネルギー変換・熱制御・熱利用材料の新局面～	片瀬貴義 (東京工業大学)

研究会, 分野横断型研究体について https://www.ceramic.or.jp/about/research_group/

- ※1 セラミックスのためのインフォマティクス研究会
- ※2 バイオ関連材料デザイン研究会
- ※3 セラミックス分野におけるカーボンニュートラル研究会
- ※4 焼結研究会
- ※5 元素ブロック材料研究会
- ※6 革新的熱利用・熱制御材料研究会

下記の特別企画を実施予定です。詳細は今後HP等でお知らせいたします。

- ・ 男女共同参画委員会企画 <https://www.ceramic.or.jp/act/diversity.html>
- ・ 標準化委員会企画 「セラミックスがかかわる標準化」
- ・ 産学連携検討委員会企画
- ・ 科学・技術委員会企画 「SDGsセッション - 社会をつなぐ、人をつなぐ -」
- ・ 国際セッション